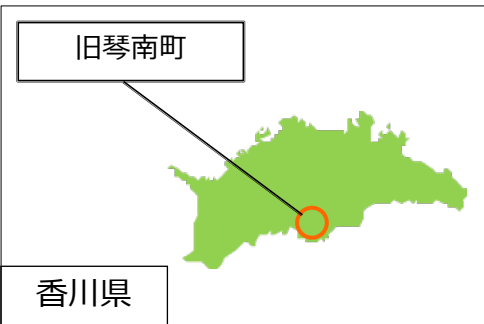


取組のポイント

- ◆ 過疎化、高齢化により荒廃農地となっていた土地を再生し、そば文化の復活とともに島が峰地区の原風景を次世代へ継承
- ◆ そばの生産から加工、新商品の開発、「島が峰そば」のブランド化による販売促進戦略
- ◆ そば打ち道場、そば栽培体験などの体験企画やPR動画の作成、店舗での飲食販売による普及活動

地区の概要

- ◆ 位置
香川県仲多度郡まんのう町
(旧琴南町)



- ◆ 活用した地域資源
そば、地元農作物
- ◆ 事業実施主体
島が峰の原風景を守る会
- ◆ 主な取組団体等
ことなみ未来会議、
(一財) ことなみ振興公社
- ◆ 事業実施期間
R3～R5

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆ 新商品開発とともに販売に向けてロゴマークを作成
- ◆ そば打ち道場やそば栽培体験などの体験企画を実施



【島が峰そば(乾麺)】



【そば打ち道場開催】

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆ 道の駅「エピアみかど」での開発新商品の販売
- ◆ そば処「島が峰そば」をオープンし、実店舗による飲食販売や普及活動



【エピアみかどでの販売】



【そば処での飲食販売】

取組の成果

- ◆ そばを活用した新商品の開発 2品 (島が峰そば(乾麺)、島が峰ぷりん)
- ◆ 島が峰そば(乾麺)等新商品における販売額 0千円 (R2実績) → 1,900千円 (R6実績)
- ◆ そば処における飲食等販売額 0千円 (R2実績) → 740千円 (R6実績)